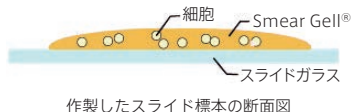




細胞のスライド標本作製キット Smear Gell®

細胞浮遊液と試薬を混ぜてスライドに塗るだけで、数分でスライド標本が作製できます。

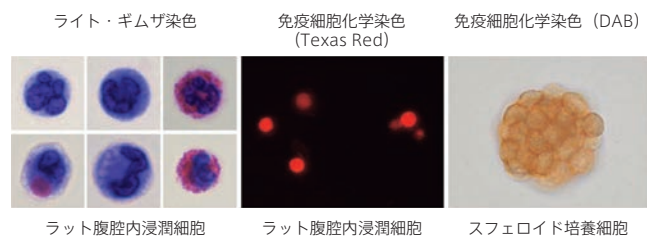
特長



- 少量の細胞を含む細胞浮遊液を、ゼリー化させてスライドに貼り付けることにより、標本にする試薬です。
- 細胞浮遊液と試薬を混ぜてスライドに塗るだけで、数分でスライド標本が作製できます。
- サイトスピヤや塗沫標本と比較して剥がれにくく、きれいな形態の標本作製できます。
- 塗沫標本作製のような習熟した技術は必要ありません。

※本製品にスライドガラスは含まれていません。別途、マツナミ APS コートのスライドガラスをご用意下さい。APS コート以外のスライドガラスでは、Smear Gell を塗り広げる際にコーティング剤が剥れてゼリー内にゴミが生じ、観察に影響することがあります。

染色例



操作方法概略

- ① 細胞浮遊液とキットに含まれる1液を混合する

例) スライド5枚分
細胞浮遊液: 15 µl
1液 : 10 µl



- ⑥ 各種染色へ(固定～)

- ② スライド上にキットに含まれる2液5µlをのせる
- ③ スライド上の2液に①の混合液5µlを添加・ピペティング
- ④ 直ちに薄く塗り広げる
- ⑤ 完全に固まるまで2分間静置



品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Smear Gell			
GNS SG-01		40 スライド分	1 kit / 20,000
GNS SG-trial		トライアルキット(10 スライド分)*	1 kit / 5,000

- *トライアルキットは、1 研究室 1 回のみご購入いただけます。
※ご注文についての詳細は、当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。



細胞浮遊液のゼリー化試薬 iPGell®

培養細胞や微小な組織を生きたまますぐに固定できるので、高感度なパラフィンブロックおよびパラフィン切片が作製できます。

固定できる試料の種類

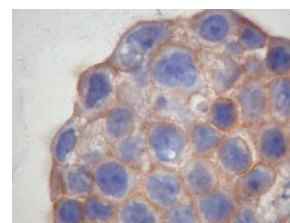
- 胚様体 (Embryoid body)
- 胚盤胞 (Blastocyst)
- 微小な組織
- 培養細胞 / 初代培養細胞
- iPS 細胞
- ES 細胞
- 血球細胞 など

操作方法概略



細胞浮遊液に A 液 B 液を順に混ぜるだけで、ただちにゼリー状に固まります。その後、チューブに固定液を加えることで固定できるため、組織と同じ感覚でブロック / 切片を作製することができます。

使用例



3D 培養 (スフェロイド培養) 細胞を用いた発現解析

IHC (既固定凍結切片) (×1,000)
抗体 (茶色) / 対比染色 (青色)

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
iPGell			
GNS PG20-1		20 テスト分	1 kit / 45,000
GNS PG-trial		トライアルキット(5 テスト分)*	5 tests / 5,000

- *トライアルキットは、1 研究室 1 回のみご購入いただけます。
※ご注文についての詳細は、当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。